

# くんま 1月

発行: 熊ふれあいセンター活動推進委員会・浜松市  
場所: 浜松市天竜区熊1977-2 Tel: 929-0002

世帯数と人口<令和7年12月1日現在>

熊地区	194世帯	414人
*熊の前月比	+1世帯	+1人
天竜区	11,738世帯	24,350人
浜松市	360,416世帯	778,883人

浜松市統計

検索

詳しい内容は  
インターネットで

## 新年のご挨拶

熊ふれあいセンター活動推進委員会  
委員長 太田 誠



新年明けましておめでとうございます。

熊ふれあいセンターの活動に、ご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

昨年は、クマの出没が全国的に大いに話題となりました。山に実るドングリ、特にブナの実が大凶作となり、それを主食としているクマにとっても、人にとっても不幸な出来事が多く起こってしまいました。

また、猛暑だった夏には、皆さんも水分を摂ることに心掛けたことでしょう。私たち人間は、一日におよそ2・5リットルを汗や尿などで排出し、それを補うために口から水分を補給します。

しかし、人間が生きていくため身体の中では、大人で一日180リットルの水分（ドラム缶一本分）が必要されているそうです。

では、私たちの周りにある樹木はどうでしょうか？

樹木一本一日190リットルの水を地中から吸い上げ、空中に発散しています。不思議なことに、人間一人と樹木一本が、ほぼ同じ位の水分が必要とされていることになり、私たちの住んでいる熊には、水が流れ、多くの樹木が育っています。毎日使っている水について考えてみました。

令和八年が、安心安全で楽しい日々になることを願っています。



## 中山間地域の愛称を投票してね！

この度、浜松市の中山間地域について、地域のイメージに合い、親しみやすさにつながる「愛称」を定めることとしました。

愛称の候補については、令和7年5月15日から7月31日にかけて募集し、市内外から695点もの応募がありました！

愛称は、皆さんの投票で決定します。ご応募いただいた695点の中から選考された5点のうち、中山間地域のイメージに合うもの、中山間地域をより身近に感じられるもの「1つ」に投票をお願いします！

※中山間地域: 天竜区及び浜名区引佐町北部

愛称候補: 「いなてん」「オクハマ」「サトハマ」「はまさと」「はまのもり」

投票期間: 令和7年12月19日(金)～令和8年1月20日(火)

投票方法: URL: <https://logoform.jp/form/Savd/1323796>

QRコード⇒標準カメラアプリでの読み取り(QRコードにカメラを向けて黄色のところを押す)

※QRコードは、株式会社デンソーウェブの登録商標です。



## 凍結防止剤あります！

熊ふれあいセンターの玄関前に「凍結防止剤」を用意してあります。

※必要な方は、ご自由にお持ちください。 <天竜土木整備事務所>



## 12月のうた

息は  
何は  
ず  
する  
にも  
急げ  
や  
急げ  
寒  
き  
朝

袴田貞子

## 若杉発表会楽しかったよ！

熊幼稚園

12月6日に「若杉発表会」が行われました。大好きな絵本『てぶくろ』のお話を3人の子供たちと職員で演じました。当日を迎えるまでに、年長児を中心に「何が必要か?」「どのようにやるといいのか?」などを考えました。ちょっぴりドキドキしていた子供たちですが、一人一人が自分の役になりきりながら、日々の遊びの中で楽しんできた様子を見ていただくことができました。会場にお越しいただいた皆様、ありがとうございました。

さて、年が明け2026年がスタートしました。令和7年度も残り3か月です。進級・就学に向け、3学期も元気いっぱい過ごしたいと思います。本年もよろしくお願いいたします。



## 1月の「ひよこの日」

1月20日(火)午前10時～11時 ☆未就園児(0歳～2歳)のお子さん！  
持ち物:水筒・帽子 ※暖かい服装でお越しください！



## ☆くまの里(11月下旬と12月上旬)のトピックス

NPO法人 夢未来くま

## 秋の棚田を歩こう！

【11月23日】



畔の草刈りをするための、石積みの一部が突起した「渡石」は、他所ではあまり見られない造りです。

熊地区社会福祉協議会  
健康講演会

【11月26日】

～『演題』 認知症と人生会議手帳～



あたご診療所の上野山院長から、認知症の予防や家族との話し合いの重要性について学びました。

～ようこそ縄文時代へ～  
ヒラシロ遺跡講座

【12月6日】



熊地域の観光資源としてのヒラシロ遺跡公園の活用方法について話し合いました。

## 歳末慰問事業

【12月10日】

## 手づくり料理でよいお年を！



今年も豪華な“ごつつお”を配達しました。